

2022年5月13日

各 位

会社名 UTグループ株式会社
代表者 代表取締役社長 兼 CEO 若山 陽一
(コード: 2146 東証プライム)
問合せ先 上席執行役員 経営基盤部門長 山田 隆仁
電話番号 03(5447)1710

第4次中期経営計画における業績目標の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年3月期を最終年度とする第4次中期経営計画における業績目標の修正について決議いたしましたので以下の通りお知らせいたします。

1. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大が続き先行き不透明な状況の中でスタートした第4次中期経営計画は、その初年度である2021年3月期においてコロナ禍の影響を最小限に食い止めるとともに、その後の人材需要の急回復期において積極的な採用活動を展開したことにより売上高目標を1年前倒して実現する結果となりました。

主力のマニュファクチャリング事業において、大手製造業向けワンストップ戦略のもと半導体・電子部品分野と自動車関連分野の顧客を中心に急回復した人材需要へ迅速に対応したことで技術職社員数を伸ばすとともに、地域の有力派遣事業者のM&Aによって事業規模の拡大を目指す地域プラットフォーム戦略の推進により、関東・東海エリアを地盤とする3企業グループを買収するなど、各地域での事業基盤の強化を着実に進めてまいりました。また、ソリューション事業では大手企業グループの構造改革需要を取り込み、大手電機メーカーとの提携等により技術職社員数の増加が進んでおります。また、本年4月には、事業会社統合を含む組織再編、新たな採用インフラの構築を行うなど、収益性を向上させるための施策を進めてまいりました。

今後の事業環境につきましては、足下では資源高やインフレ等の懸念材料はあるものの製造業での人手不足は当面継続することが予想され、人材需給は引き続き逼迫するものと考えております。

以上のような状況を踏まえ、第4次中期経営計画における3つの事業戦略を引き続き推進することで、既存事業におけるさらなるシェア拡大を図る機会が十分にあると考え、業績目標を修正することといたしました。当社といたしましては、これまで以上に求職者から選ばれつづけるためキャリア形成支援と採用力の強化を図りつつ、企業の人材ニーズに応えるサービス提供を行うことで、計画達成に努めてまいります。

2. 業績目標の修正

		第4次中期経営計画期間					
		20年3月期	21年3月期	22年3月期	23年3月期	24年3月期	25年3月期
売上高[億円]	当初計画	-	1,038	1,300	1,500	1,800	2,000
	実績*/修正後	1,011*	1,151*	1,567*	1,800	2,200	2,700
EBITDA[億円]	当初計画	-	49	100	120	150	200~300
	実績*/修正後	86*	79*	75*	150	190	250

以上

※本資料に記載されている内容、計画数値等は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。